



既設グラウンドアンカーの軸力監視、
取付け・交換が容易な薄型アンカー荷重計

Electronic
Mechanical

山岳トンネル / 地下構造	シールドトンネル	地盤 / 山留め	基礎 / ケーソン
近接施工	斜面防災	コンクリート構造	ダム・メンテナンス
鉄道関連	道路関連	橋梁関連	エネルギー関連

概要

地すべり対策や斜面安定化に用いられてるグラウンドアンカー、とくに既設アンカーの緊張力をモニタリングすることは、地すべりや斜面の現状を定量的に把握することが出来るので重要です。

当社の薄型荷重計は、【1】(独)土木研究所の「アンカーへの取り付け・交換が容易な新型アンカー荷重計の開発」の共同研究(略称: Aki-Mos研究会)に参加し開発した製品です。



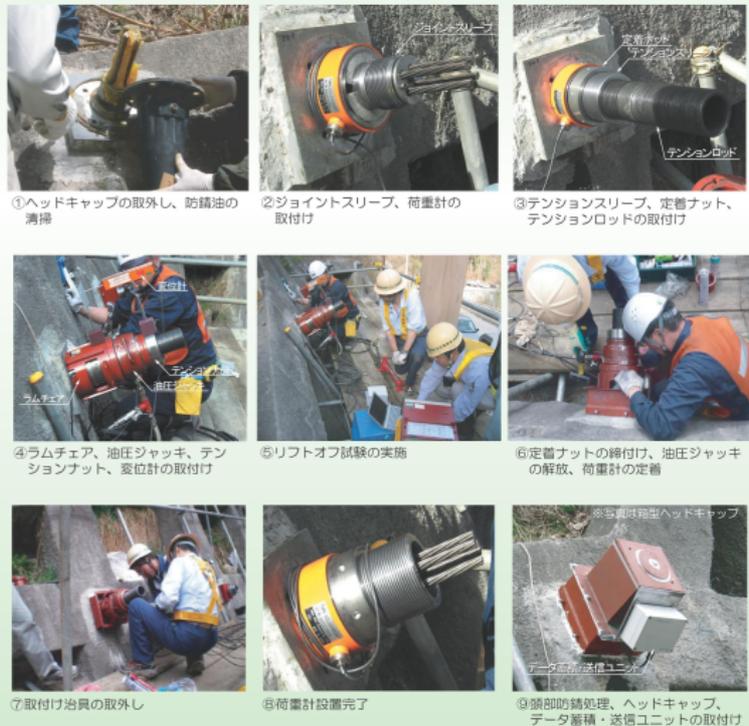
特徴

軽量・薄型(質量:当社比で1/2~1/3)
独自の荷重伝達機構の採用により、偏心荷重や繰り返し荷重に対しても安定です。
容量300kN~2MNまで製作いたします。
アンカーの方式(くさび定着式、ナット式)に応じて製作いたします。

仕様(代表品)

型式	GL-500kNCB-D
測定範囲	500kN
定格出力	1800×10^{-6}
直線性	±2.0%RO以内
ヒステリシス	±0.5%RO以内
許容過負荷	120%
許容温度範囲	-10 ~ +70
入・出力抵抗	350 ±2%
許容隊水圧	0.8MPa
寸法(本体)	140 × 118 × H63
質量(本体)	約2kg
ケーブル	S4-5

既設アンカーへの荷重計取付け手順



【1】共同研究報告書第407号「アンカーへの取付け・交換が容易な新型アンカー荷重計の開発」より転載(土木研究所発行)

お問い合わせ



東横エルメス

製造部

TEL (046)233-7715(代)

峯尾、小林、樋川

ISO9001